

千葉市科学館 高度な連続講座

天体講座

# 天体のモデル実験で 体感的に見方や 考え方を学ぶ

天体现象を、モデルを自分の手で動かし、自分の目で確かめながら体感的に考察を進めていきたいと思えます。天体について知識としてもっている人も多いですが、ここでは観測事実やデータから、「天文学者はどうしてそう考えたのか」を考えることに重点を置きます。

親子での参加はもちろん、中高生や大人の方お一人でも友人同士でもぜひご参加ください。

※諸事情により内容が変更・中止になる場合があります。

第2回

## 金星・火星の見え方

内惑星である金星の満ち欠けや見かけの大きさの変化を中心に扱います。また、外惑星である火星の見え方との違いについても触れます。今回も実験室を暗くし、スチロール球のモデル実験などを通して推論していきます。

A日程 12/26(火) B日程 1/7(日)

第1回

## 月の満ち欠けと日食・月食

地球や月の自転・公転に触れた上で、月の満ち欠けと日食・月食について、実験室を暗くしてモデル実験を行います。合わせて、日食・月食については、観測できる周期について地球や月の運動との関わりの中から考察していきます。

A日程 12/9(土) B日程 1/6(土)

第3回

## 季節による星座の変化

最初に天体の運動に関する半立体モデルを個人単位で作ります。このモデルをもとに季節による星座の変化や天体の日周運動・年周運動について考え、天体の運動について整理します。最後に銀河系など宇宙への広がりについて触れる予定です。

A日程 12/27(水) B日程 1/20(土)

時間: 13:30~15:00  
会場: 8階 科学実験室B(12/9のみ科学実験室A)  
定員: 小学5年生以上(小学生は保護者同伴)  
※各日程の3回の講座に連続して参加可能な方(A日程・B日程はともに同じ内容です。)  
対象: 各日程9名

### 申込

各日程の2次元バーコードから申込フォームにアクセスし必要事項をご入力ください。※応募多数の場合抽選。抽選結果は当選者のみにメール送信いたします。

### 〔期間〕

A日程 11/18(土)9:00~11/26(日)23:59

B日程 12/9(土)9:00~12/17(日)23:59



千葉市科学館 千葉市中央区中央4-5-1 Qiball (きぼーる)内 7~10階(開館時間 9:00~19:00)  
TEL 043-308-0511(代表) <https://www.kagakukanQ.com>